



うみかたに まきこ 海谷 真貴子 さん (能美町高田)

最近、すてきなお店も増え、街に出るより自然豊かな島内で楽しむことが多くなりました。いい所だとしみじみ思います。私が市に期待したいことの一つは、沖美町のふれあいセンターの充実です。立派なホールがあるにもかかわらず、空調機の故障により利用できないことが残念です。島内で芸術文化（音楽、演劇、舞踊、映画…）に触れる施設として、また多感な子どもたちの想像力や表現力を育み、感性豊かな成長を促すためにも少しでも多くの企画をしていただけたらと思います。

将来も豊かな文化の島でありますように



でぐち わかな 出口 若菜 さん (大柿町小古江)

大柿高校は、過疎化と少子化の影響により、生徒数が減少することが予想されます。私の高校生活は、日々の学習はもちろん、スポーツ、コンテスト、地域探究など、さまざまなことに挑戦することができました。特に地域探究では、多くの方と出会い、交流することができました。後輩には、大柿高校が100年、150年と「地元の宝」として愛されるよう、頑張っしてほしいです。先生方、行政、地域の皆さまには、ご支援を心からお願ひします。私も、応援しています。

大柿高校の存続を！



おきもと たかひと 沖元 崇人 さん (大柿町大原)

私が飲食店で働いているので、週末にいろいろな所から江田島に遊びに来ている人が増えているのを実感します。そこで、よくお客さまに「どこか遊ぶのに良いところありませんか」と聞かれますが、「オススメしやすい遊び場がなかなか思いつかないのが課題です。特に、子連れのお客さまにオススメしやすい公園などがあるとありがたいですね。あと、カキの購入できる店の一覧などがあると便利です。「こんなのあるよ」という情報があればシラサイーズまでお願いします。

紹介しやすい遊び場



わきだ まな 脇田 真奈 さん (江田島町切串)

江田島の課題は、若者の地元離れによる過疎化です。これを防ぐためには、若者の流出を食い止める必要があります。若者が地元に残りたい、あるいは戻ってきたいと思えるようにするには、若者の意見を尊重し、地域の未来を共に考える場を設けることが重要です。江田島市が若者にとって魅力的な場所となるように、地域全体で協力し、持続可能な地域づくりを目指すことが必要だと思ひます。

未来ある江田島を



かわたに しゅうじ 川谷 秀嗣 さん (能美町中町)

合併して20年、高齢化率が高くなった一方で、地域で安心安全に暮らせる環境はまだまだ整っていないと感じます。週3日デイサービスに通われる方も、週のうち4日間は地域で暮らしているのです。亀裂や穴のほか、波打つ箇所も散見される道路では、高齢者は安全に歩けず、安心して外出できません。歩道や道路を歩く利用者の目線で、従来の基盤整備の在り方を再検討することが喫緊の課題です。高齢者が安心安全に歩ける道路環境の整備を少しずつでも着実に進めるよう求めます。

高齢者が安心安全に歩ける道路環境を！



とくなが たつや 徳永 達也 さん (大柿町飛渡瀬)

少子高齢化が進み年々人口が減少していることで、学校や交通機関、企業や生産者の後継者問題等、将来存続不可能と危惧されることがたくさんあります。例えば、後世への投資として、長期計画でも広島市へ橋を架けることが実現できたら、企業が増え、雇用が生まれ、若者の定住促進や人口増大につながると思ひます。将来、江田島市を担うこともたちがこの島で長く住み続けられるように、現状維持のためではなく、江田島市の明るい未来のために投資をしてほしいと思ひます。

若者の定住促進への投資

あなたが思う、江田島の課題は？



議会広報特別委員が幅広い年代の市民の方にインタビューを行っています。